

車載ネットワーク(CAN)実習

岩手県立大学いわてものづくり・ソフトウェア融合テクノロジーセンター (i-MOS)では、ものづくりとソフトウェアを融合したものづくり現場の人材育成のために、下記により高度技術者養成講習会を開催いたします。「車載ネットワーク (CAN) 実習」を、開催いたします。

自動車産業のみならず多くの産業分野で活用されるCAN通信プロトコルの概要をシミュレータと模擬デバイスで実習します。

CAN通信プロトコルに興味のある皆様の積極的な参加をお待ちしております。

開催日時 2019年2月1日(金) 10:00~16:00

会場 岩手県立大学アイーナキャンパス パソコン演習室

対象 企業技術者、社会人、教員、学生等

※電子回路やプログラミングが初めての方にもわかりやすく講習します。

内容 自動車の性能は、快適性や安全性、環境への影響の軽減、経済性などのニーズに対応しながら向上し、その過程でエンジン、ステアリング、ブレーキなど様々な装置が電子制御化されました。

本講習会では、これら制御用コンピュータを結ぶ「車載ネットワーク」の標準通信プロトコル「CAN」について、実際の車載ネットワークの例を取り上げた解説と、シミュレータと模擬デバイスを用いた実習形式で学習していただきます。

講師 株式会社ピーアンドエーテクノロジーズ
 代表取締役 大関 一陽 氏
 企画室 室長 武部 英輔 氏

定員 20名 ※先着順 定員になり次第締め切り

申込締切 2019年1月24日(木) 17:00

受講料 3,000円 (学生は受講料無料)

(納付方法については申込受付後にお知らせ致します)

申込方法 必要事項①~⑥をご記入いただき、E-mailにてお申込みください。

- ①講習会名「車載ネットワーク (CAN) 実習」
- ②会社名・学校名③所属④氏名⑤メールアドレス⑥電話番号
- 申込アドレス: i-mos_kousyu@ml.iwate-pu.ac.jp

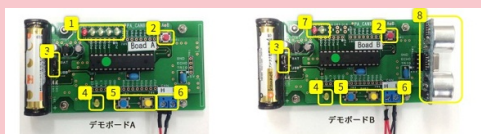
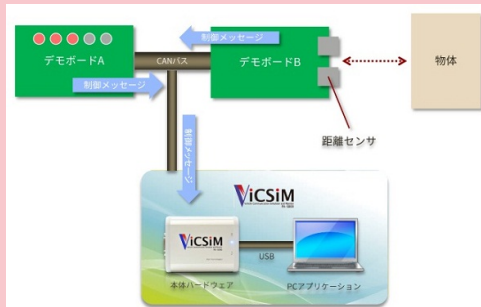
※受講申し込みがあった際には、必ず受付確認メールを送信しております。
 2~3日経っても受付確認メールが届かない場合は、
 下記問合せ先までご連絡下さいますようお願いいたします。

問合せ先 岩手県立大学 研究・地域連携室 i-MOS事務局 今淵・水野
 ※本講座に対するご質問は、電話またはメールにてお願いします。
 TEL: 019-694-3330 E-mail: i-mos_kousyu@ml.iwate-pu.ac.jp

車載ネットワーク(CAN)実習

講義 車載ネットワークについて
 2hr CANプロトコルについて
 診断通信について

実習 CANメッセージのモニタリング
 3hr CANメッセージの送信
 診断情報の読み出し



1. 距離データLED ... ボードBから受信した距離データによりLED点灯数が増える。
2. 制御メッセージ動作SW ... 制御メッセージの送信の開始および停止を行う。初期状態は停止。
3. 電源供給ジャンパピン ... BAT側にジャンパピンを接続するとボードに電源が供給される。
 (同一動作をリセットさせる場合に使用)
4. 故障発生LED ... ボードに故障が発生するとLEDが点灯する。
5. プッシュSW ... 押しボタン式スイッチ。SWの状態は制御メッセージで送信される(ボードAのみ)。
6. CANネットワーク ... CAN_H、CAN_Lを接続コネクタ。
7. プッシュSW状態LED ... ボードAのプッシュSWの状態によりLED点灯数が増える。
8. 距離センサ ... 物体との距離を計測するセンサ。センサからの距離データは制御メッセージで送信される。

持ち物 筆記用具



QRコードからもお申込できます